

三 北斗だより

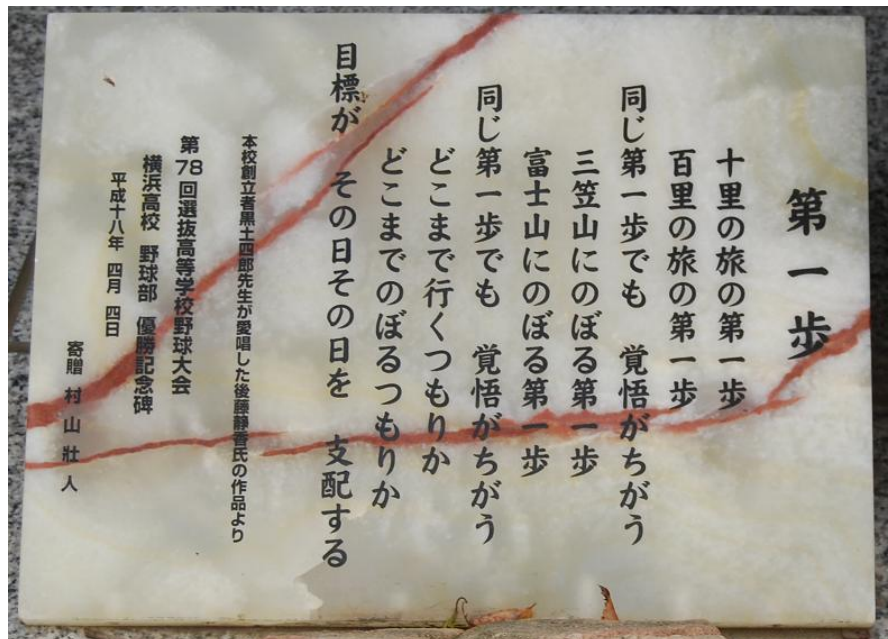
令和8年度 第6号
(9月1日発行)
愛媛県立今治北高等学校

目標が その日その日を 支配する

生徒課長 重澤 和史

今夏の第108回全国高校野球選手権大会は、智辯和歌山高校の優勝で幕を閉じた。その大会中、高校野球の一時代を築かれた渡辺元智元横浜高校監督が御逝去された。松坂大輔投手、涌井秀章投手、筒香嘉智選手などを育て、甲子園春夏5度の優勝を誇る名将である。十年以上も前になるが、ある大学の監督さんの紹介で、渡辺監督さんとお話をさせていただいたことを思い出した。その時に、渡辺監督さんから『第一步』という詩をいただいた。今もなお、全国優勝記念碑として、横浜高校野球部グラウンドに掲げられていると思う。

その時、渡辺監督さんから、目標設定の大切さを教えていただいた。松坂大輔投手にも、筒香嘉智選手にも、徹底的に摩り込んだそう。目標を達成するための強い決意と覚悟が、日々の生活態度や練習態度など全てを決定づけるのだから、その心根を選手たちと共有しろと強く御指導いただいたことを今も鮮明に記憶している。



目標を大きく持つことの意義が、この詩には込められています。目標が小さければ、最初の一步は、それほど覚悟は要りません。今の一日一日の過ごし方もいい加減なままになってしまいます。逆に、目標が大きければ、最初の一步をととても大切に、覚悟を決めて臨まなければいけません。

北高生の皆さんは、この2学期においても、進路実現や学業成績、部活動等、色々な目標を持つと思います。自分の可能性を信じて、是非、目標を大きく持って欲しいと思います。自ら掲げた目標に対し、その第一歩を強い決意と覚悟を持って踏み出して下さい。そして、信念を持ってその目標を達成してもらいたいと願っています。

※お気付きの点や、御意見・御質問などありましたら、下に記入の上、お子さんを通じて担任まで御提出ください。

今治北高校の日々の様子をホームページに掲載しています。「今北日記」「生徒の活動」「部活動」など、ぜひ御覧ください。

今治北高等学校 学校公式サイト <https://imabarikita-h.esnet.ed.jp>

----- 切 り 取 り -----

____年 ____組 名前_____

--